

第 49 回技能五輪国際大会（2028 愛知大会）の日本代表選手の選考方針について

第 49 回技能五輪国際大会（以下「2028 愛知大会」という。）は、令和 10 年/2028 年 11 月に日本・愛知県での開催が予定されているが、日本代表選手に相応しい技能水準と意欲を備える等、国際大会において優れた成績を収めることが期待される者を選抜するため、各競技職種について参加の意志を有する者の中から下記の基本方針に基づき、日本代表選手として決定することとする。

記

1. 総論

2028 愛知大会に出場する日本代表選手の選考に当たっては、原則として約 1 年前に開催する第 65 回の技能五輪全国大会（以下「全国大会」という。）の金賞の受賞者を選定することとする。これは

- （1）技能五輪国際大会（以下「国際大会」という。）の競技職種が決定・公表されるのが原則として開催 1 年前のタイミングであること
 - （2）全国大会の競技職種に、国際大会の競技職種に対応するものが多く存在し、競技水準も国際大会に相当すること、また、
 - （3）全国大会としての位置づけから透明性・公平性が担保できることから、統一的な予選会としての性質を付与するにふさわしいことによる。
- しかしながら、全国大会に対応する競技職種がない場合には、職種毎に別途選考会等を実施して日本代表選手を決定することとする。下記 2. 以降、具体的な職種の現時点での対応を示すが、取りまとめた早見表を別添 1 として添付する。

2. 統一的な参加資格

2028 愛知大会の参加資格は次の（1）から（3）の全てを満たす者とする。但し、（3）に関し、別添 2 に示す職種については別途定める年齢制限によることとする。

- （1）日本国籍を有していること
- （2）過去に国際大会に出場したことがないこと
- （3）平成 18 年/2006 年 1 月 1 日以降に生まれていること

3. 第 65 回技能五輪全国大会の成績を元に日本代表選手の選考を行う職種

国際大会において全国大会に対応する職種があるものについては、令和 9 年/2027 年 11 月に開催予定の第 65 回の全国大会の当該職種における金賞の受賞者を日本代表選手として

選抜する予定とする（別添3）。ただし、金賞受賞者に参加意思がない場合その他特段の事情がある場合は、原則として銅賞以上の受賞者について、成績上位者から順に参加意思確認を行い、選抜する。

全国大会の「理容」職種及び「美容」職種については、対応する国際大会の職種が「美容・理容」職種という単一の職種となっていることから、原則として銅賞以上の受賞者を対象に別途、二次選考会を速やかに開催して最終的に日本代表選手を決定する。

4. 第22回若年者ものづくり競技大会の成績を元に日本代表選手の選考を行う職種

別添4に示す職種については、令和9年/2027年8月に開催予定の第22回の若年者ものづくり競技大会（以下「若年者大会」という。）の成績を元に日本代表選手を決定する。上記3.の全国大会と同様、成績最優秀者を日本代表選手として選抜するが、成績最優秀者に参加意思がない場合その他特段の事情がある場合は、成績上位者から順に参加意思確認を行い、選抜する。なお、選抜対象には、2028愛知大会への参加を希望するとして表彰対象外で第22回若年者大会に出場した者を含みます。

5. 上記の3.及び4.以外の職種

別添5に示す職種については、原則として令和9年/2027年中に別途、職種毎の選考会を行うことで日本代表選手を決定することとする。2028愛知大会から新規に導入される職種についても同様の扱いとする。

なお、国際大会の「CNC旋盤」、「CNCフライス盤」の各職種の選考会については、別途定めるところにより、CNC加工に関する課題による一次予選会の成績優秀者並びに第64回の全国大会（愛知大会約2年前の令和8年/2026年12月開催）の「旋盤」職種及び「フライス盤」職種の成績優秀者を対象に行う。

6. 今後の選考のあり方

上記1.から5.までについては、2028愛知大会についての選考方針であり、いずれの職種も、今後の議論により令和12年/2030年以降の国際大会の選考のあり方を見直す可能性がある。具体的には、例えば、昨今のワールドスキルズ・インターナショナル（以下「WSI」という）における議論に関連し、

- (1) 国際大会の職種自体の大幅改変や統廃合も見込まれており、国内大会職種との間で対応する職種が無くなる可能性があること（国際大会における対応職種がなくなった国

内大会の職種は、国内大会の成績優秀者となっても国際大会出場の機会がないことが想定される。）

- (2) 国内大会についても競技を取り巻く環境の変化に伴い将来的に職種の改変や統廃合の可能性も否定できないこと
- (3) これらを踏まえて日本代表選手の選考対象とする国内大会の職種や選考方針を変更する可能性があること

を、関係者に留意いただく必要があるとともに、WS I 総会の結果等を踏まえ、令和 12 年/2030 年以降の国際大会をも見据えた日本代表選手の選考の全般的なあり方（国内大会で対応する職種がないものの扱いも含む）について、検討を図ることとする。

注：別添 1～5 は、状況の推移により変更が生じる可能性がある。

以上

本文の 1 関係：技能五輪国際大会における職種及びそれに対応する
技能五輪全国大会等における職種の一覧（早見表）

国際大会職種名（和訳）		選考に当たり対応する全国大会職種名 または若年者大会職種名		本文中で関 係する項目
		全		
01	産業機械	—	—	5. /別添 5
02	ICT ネットワーク施工	38	情報ネットワーク施工	3. /別添 3
03	インテリジェントセキュリティ技術	—	—	5. /別添 5
04	メカトロニクス	04	メカトロニクス	3. /別添 3
05	機械工学 CAD	05	機械製図 CAD	3. /別添 3
06	CNC 旋盤	06	(旋盤)	5. /別添 5
07	CNC フライス盤	07	(フライス盤)	5. /別添 5
08	モバイルアプリケーション開発	—	—	5. /別添 5
09	ソフトウェアアプリケーション開発	—	ソフトウェアアプリケーション開 発	4. /別添 4
10	溶接	09	電気溶接	3. /別添 3
11	ソフトウェアテスト	—	—	5. /別添 5
12	タイル張り	11	タイル張り	3. /別添 3
13	自動車板金	12	自動車板金	3. /別添 3
14	航空機整備	—	—	5. /別添 5
15	配管・暖房	14	配管	3. /別添 3
16	エレクトロニクス	15	エレクトロニクス	3. /別添 3
17	ウェブ技術	39	ウェブデザイン	3. /別添 3
18	電工	16	電工	3. /別添 3
19	産業用制御システム	17	工場電気設備	3. /別添 3
20	れんが積み	—	—	5. /別添 5
21	左官	19	左官	3. /別添 3
22	ペイント・装飾	—	—	5. /別添 5
23	自律移動ロボット	42	自律移動ロボット	3. /別添 3
24	家具	20	家具	3. /別添 3
25	建具	21	建具	3. /別添 3
26	建築大工	22	建築大工	3. /別添 3

27	ジュエリー	23	貴金属装身具	3. /別添3
28	フラワー装飾	24	フラワー装飾	3. /別添3
29	美容・理容	25 26	美容 理容	3. /別添3
30	ビューティーセラピー	—	—	5. /別添5
31	服飾技術	27	洋裁	3. /別添3
32	洋菓子製造	28	洋菓子製造	3. /別添3
33	自動車工	29	自動車工	3. /別添3
34	クッキング	30	西洋料理	3. /別添3
35	レストランサービス	34	レストランサービス	3. /別添3
36	車体塗装	35	車体塗装	3. /別添3
37	造園	31	造園	3. /別添3
38	冷凍空調	36	冷凍空調技術	3. /別添3
39	IT ネットワークシステム管理	37	IT ネットワークシステム管理	3. /別添3
40	グラフィックデザイン	—	グラフィックデザイン	4. /別添4
41	ヘルス&ソーシャルケア	—	—	5. /別添5
42	歯科補綴	—	—	5. /別添5
43	小売販売	—	—	5. /別添5
44	ビジュアルマーチャンダイジング	—	—	5. /別添5
45	デジタル・インタラクティブ・メディア・デザイン	—	—	5. /別添5
46	コンクリート躯体工事	—	—	5. /別添5
47	ベーカリー	—	—	5. /別添5
48	インダストリー4.0	—	—	5. /別添5
49	重機整備技術	—	—	5. /別添5
50	3D デジタルゲームアート	—	—	5. /別添5
52	化学実験技術	—	—	5. /別添5
53	クラウドコンピューティング	—	—	5. /別添5
54	サイバーセキュリティ	—	—	5. /別添5
55	水技術	—	—	5. /別添5
56	ホテルレセプション	—	—	5. /別添5
57	付加製造	—	—	5. /別添5
58	デジタルコンストラクション	—	—	5. /別添5
59	工業デザイン技術	—	—	5. /別添5
60	光電子技術	—	—	5. /別添5

61	鉄道車輛技術	—	—	5. /別添5
62	再生可能エネルギー	—	—	5. /別添5
63	ロボットシステムインテグレーション	—	—	5. /別添5
64	無人航空機システム	—	—	5. /別添5

本文の 2 関係：一部の職種の年齢に関する要件

次に示す職種の参加資格のうち年齢に関する要件は、平成 15 年/2003 年 1 月 1 日以降に生まれていることとする。

- 02 ICT ネットワーク施工
- 04 メカトロニクス
- 14 航空機整備
- 42 歯科補綴
- 48 インダストリー4.0
- 53 クラウドコンピューティング
- 54 サイバーセキュリティ
- 55 水技術
- 57 付加製造
- 58 デジタルコンストラクション
- 59 工業デザイン技術
- 60 光電子技術
- 63 ロボットシステムインテグレーション

本文の 3 関係：第 65 回技能五輪全国大会の成績を元に選考を行う職種の一覧

次に示す職種は、令和 9 年 11 月に開催予定の第 65 回の全国大会の成績を元に日本代表選手を決定することとする。

- 02 ICT ネットワーク施工
- 04 メカトロニクス
- 05 機械工学 CAD （対応する全国大会職種は「機械製図 CAD」）
- 10 溶接 （対応する全国大会職種は「電気溶接」）
- 12 タイル張り
- 13 自動車板金
- 15 配管・暖房 （対応する全国大会職種は「配管」）
- 16 エレクトロニクス
- 17 ウェブ技術 （対応する全国大会職種は「ウェブデザイン」）
- 18 電工
- 19 産業用制御システム （対応する全国大会職種は「工場電気設備」）
- 21 左官
- 23 自律移動ロボット
- 24 家具
- 25 建具
- 26 建築大工
- 27 ジュエリー （対応する全国大会職種は「貴金属装身具」）
- 28 フラワー装飾
- 29 美容・理容
- 31 服飾技術 （対応する全国大会職種は「洋裁」）
- 32 洋菓子製造
- 33 自動車工
- 34 クッキング （対応する全国大会職種は「西洋料理」）
- 35 レストランサービス
- 36 車体塗装
- 37 造園
- 38 冷凍空調 （対応する全国大会職種は「冷凍空調技術」）
- 39 IT ネットワークシステム管理

本文の 4 関係：第 22 回若年者ものづくり競技大会の成績を元に選考を行う職種の一覧

次に示す職種は、令和 9 年 8 月に開催予定の第 22 回の若年者大会の成績を元に日本代表選手を決定することとする。なお、若年者大会は学生を対象とした大会であるが、就業者の参加の扱いは別途定める。

09 ソフトウェアアプリケーション開発

40 グラフィックデザイン

本文の5関係：技能五輪全国大会又は若年者ものづくり競技大会によらず
職種毎の選考会を行う職種の一覧

- 01 産業機械
- 03 インテリジェントセキュリティ技術
- 06 CNC 旋盤
- 07 CNC フライス盤
- 08 モバイルアプリケーション開発
- 11 ソフトウェアテスト
- 14 航空機整備
- 20 れんが積み
- 22 ペイント・装飾
- 30 ビューティーセラピー
- 41 ヘルス&ソーシャルケア
- 42 歯科補綴
- 43 小売販売
- 44 ビジュアルマーチャンダイジング
- 45 デジタル・インタラクティブ・メディア・デザイン
- 46 コンクリート躯体工事
- 47 パン製造
- 48 インダストリー4.0
- 49 重機整備技術
- 50 3D デジタルゲームアート
- 52 化学実験技術
- 53 クラウドコンピューティング
- 54 サイバーセキュリティ
- 55 水技術
- 56 ホテルレセプション
- 57 付加製造
- 58 デジタルコンストラクション
- 59 工業デザイン技術
- 60 光電子技術
- 61 鉄道車輛技術
- 62 再生可能エネルギー

63 ロボットシステムインテグレーション

64 無人航空機システム